

# 「令和6年能登半島地震」

## 連合被災地救援 ボランティアに参加



生保労連では、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」被災地への支援として、連合を主体とする被災地救援ボランティアに参加しました。

3月から7月までの間に、生保労連からは合計5クールに単位組合の役員および労連本部の役職員が参加し、被災地で居住者からのボランティアニーズの聞き取り調査、ガレキや家財などの撤去等を行いました。現地では、雨の日や猛暑の中、大きなケガや事故もなく、各クールとも終了しました。

一方で、現地の復興は大きく進んでおらず、生保労連は引き続き、様々な活動を通じて、復旧・復興に向けた取組みに協力してまいります。



「令和6年能登半島地震」への連合の対応はコチラ▶



担当派遣期間 (全日程 日～土曜の7日間)	活動先	参加者
第4クール 4月14日～4月20日	石川県珠洲市	●生保労連職員1名
第6クール 4月28日～5月4日	石川県珠洲市	●生保労連職員1名
第9クール 5月19日～5月25日	石川県珠洲市	●生保労連職員1名
第12クール 6月9日～6月15日	石川県輪島市	●日本労組役員1名 ●生保労連役員1名
第15クール 6月30日～7月6日	石川県輪島市	●アクサ内組役員1名 ●生保労連職員1名